

新春日部

発行
日本共産党
春日部市委員会
春日部市粕壁東
6丁目7-12
電話 748-5159
FAX 748-5179

第96回春日部地区メーデー

働く者が安心して暮らせる社会を

「最低賃金1500円以上」「消費税減税・インボイス廃止」「8時間働けば誰もが普通に暮らせる社会」実現のため、1日、第96回春日部地区メーデーが市民文化会館で開かれました。

早期に時給1500円へ 最賃法改正が必要

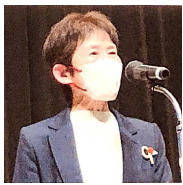
主催者あいさつした春労連・小林実行委員長(上)



は「格差をつけた最低賃金法の改正は早期に最低賃金を上げる

物価高から暮らしを守る 政治を変えるたたかいを

ために必要。戦争はミサイルではなく平和外交で守るべきです。戦争反対の声を隅々から上げ、8時間働けば暮らせる社会の実現を」と述べました。



日本共産党春日部市議団長の並木としえ市議があいさつに立ち「消費税減税は最も効果的な物価高騰対策です。いま、国政の現実的な課題へと急浮上し

ている。本気で実現するためには大企業や富裕層優遇の不公平な税制を正す、政治を変えるチャンスのときです。暮らしと平和を守る連帯とたたかいの輪を大きく広げることを呼びかけます。共に頑張りましょう」と伊藤岳参院議員、はたやま和也予定候補者を含む日本共産党国会議員団からのメッセージを読み上げました。

そのほか来賓として、中央労金久喜支店乙茂内支店

長・こくみん共済コープさいたま神谷支所長、政党として、社民党、川辺よしこのぶ久喜市議・立憲民主党から三角創太衆院議員、大里昇市議・日本共産党から、大野とし子、今尾やすのり、木下みえ子春日部市議、がんどう栄一宮代町議、江口えい子、

北出けいぞう杉戸町議が参加しました。

集会後は「戦争反対・憲法は希望」「全国一律最賃制度実現」「いのちくらしを守る政治を実現しよう」などの旗を掲げて、春日部駅に向け、出発しました。

かすかべ大通りの商店街を行き交う大勢の買い物客や、店舗の中から歩道へ出て眺める人たちへと、アピールしながらデモ行進をおこないました。



憲法生かし、平和を守ろう

春日部西口で平和のスピーチ

憲法施行から78年を迎えた5月3日、憲法を守り生かそうと全国各地で集会やデモがおこなわれました。

自公政権は、国会の数の力で集団的自衛権行使容認の閣議決定、安保法制の強



平和のうたごえを響かせる「東部合唱団 レインボー」のみなさん

行、南西諸島へのミサイル基地配備、自衛隊を米軍の指揮統制のもとに組み込む「敵基地攻撃」体制づくり：等々憲法を踏みにじる暴走を続けています。

日本国憲法は、平和を希求する諸国民との連帯で戦争の心配のない世界を作ろうと宣言しています。個人の尊厳、婚姻の自由、学問の自由、法の下での平等：憲法のすべての条項が守り、生かされるために、主権者Ⅱ国民の世論と運動がますます重要です。

平和の歌声に
若者飛び入り参加

春日部駅西口では「平和のスピーチ広場」、小淵観

音院では「9条の碑建立4周年記念集会」がおこなわれました。

「平和のスピーチ広場」は「東部合唱団レインボー」のみなさんの平和のうたで始まりました。通りがかりの人が手を振ったり、リズムに合わせて体を動かしたり、飛び入り参加する若者がいたり、大いに盛り上げました。

スピーチは、春日部9条の会、春日部教職員組合、春日部労働組合連合会、かすかべ生活と健康を守る会、年金者組合春日部支部、春日部革新懇、新日本婦人の会春日部支部、日本共産党春日部市議団の代表が、それぞれ思いと憲法を守り生かす決意を語りました。

憲法9条の碑

建立4周年



小淵観音院に建立された「憲法9条の碑」は、首都圏で初めての平和のシンボルとして2021年5月3日に除幕式がおこなわれ、当時の市長石川良三氏も参加し、あいさつしました。

石碑は表面に日本国憲法前文と9条が刻まれ、裏面には建立の趣旨と募金者名が刻まれています。

毎年除幕式を行った5月3日憲法記念日に記念の集会をおこなっています。

休日の当番医

市立医療センター TEL735-1261(夜間毎日、土・日・祝日)内・外科系 小児救急電話相談 #7119
5/11(日) 関根医院(内科系) 新宿新田226 TEL746-0007 宇野クリニック(小児科系) 粕壁1-6-5
TEL760-3711 彩都レディースクリニック(外科系) 大枝366 TEL731-1103
5/18(日) 内牧クリニック(内科系) 内牧3149 TEL755-2118 岡田医院(小児科系) 一ノ割2-6-21
TEL735-7848 かすかべ整形外科内科クリニック(外科系) 八丁目87-1 TEL760-2551